**2020年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内（№1680、1690）

**「系統ＢＩＳシステム操作研修」**

　　　～ 自己資本比率・金利リスク量の計算にかかる制度の理解および系統ＢＩＳシステムの基本動作（端末操作）の習得を図るための講座

**〇バーゼル規制の制度概要を理解するとともに、自己資本比率・金利リスク量の計算に必要な系統ＢＩＳシステムの基本操作を身に付けたい方、信農連等の推進部署でＪＡの系統ＢＩＳシステム操作の指導を初めてご担当される職員の方のご受講をお奨めします。**

* **農業融資業務における新任のご担当者の方のご受講をお奨めします。**

**本研修につきましては、足元のコロナ禍の状況等を踏まえ、受講者が品川研修センターへ参集する必要のないオンライン研修にて実施いたします。**

○ 日程

（Ａ班）2020年12月4日（金）　9:30 ～ 17:00

（Ｂ班）2020年12月9日（水）　9:30 ～ 17:00

○ 受講方法

 ・ウェブ会議システム（「Webex」）を通じた受講

　　　　※端末操作面については映像資料を配付いたします。

　 ○ 留意事項

・研修期間中は、農林中央金庫が配付したiPad端末の確保等、ウェブ会議システム（「Webex」）に接続できる環境をご準備いただきますようお願いいたします。

　・ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、受講に際し不具合（回線トラブル・操作トラブル等）が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。



* 研修のねらい（こんな時）

本研修では、ＪＡ・信連がバーゼル規制で求められる自己資本比率や金利リスク量を正しく計算するために、バーゼル規制の制度概要を理解し、系統ＢＩＳシステムの基本操作（端末操作）を習得することにより、県域における企画管理部署の理解深化およびＪＡ指導部署の指導力の維持・強化等を図ることをねらいとしています。

* 想定する受講対象者

信農連等の企画管理部署および推進担当部署に所属する職員で系統ＢＩＳ業務を初めて担当する職員。

※ 農林中金については統合県支店職員のみ対象。

* 考え方（研修の骨格）

系統ＢＩＳ業務における基礎知識として、バーゼル規制の概要、系統ＢＩＳシステムの全体概要等をご理解いただいた後、自己資本比率の算出や開示用データの作成・金利リスク量を算出するためのＯＡソフト・ＩＲＲＢＢソフトの基本操作を学んでいただきます。

なお、今回、オンライン研修ということを踏まえ、制度面はウェブ会議システムで受講いただきますが、操作面は、集合研修時のようなサポートが困難なため、受講者のペースで作業いただけるよう映像資料にて研修を実施します。

* 関係者の声

（農林中金から）

この研修では、バーゼル規制および系統ＢＩＳシステムにかかる基礎知識や自己資本比率および金利リスク量の算出等に必要なＯＡソフト・ＩＲＲＢＢソフトの操作等を学んでいただくことにより、系統ＢＩＳ業務の早期習熟を図ることをねらいとしています。

（昨年のアンケートから）

〇初心者にも分かりやすく、丁寧に教えてもらった。頂いた参考資料を使って、実務をこなしていきたい。

○システム操作はもとより、各種リスク等算出の考え方など、専門性の高い事柄まで学習でき、大変有意義な研修となりました。

○実際に農中の窓口となっている方々の説明を聞き、イメージをつかみやすい内容だった。

○制度面、操作面をセットで受講できたため、わかりやすかった。

* 研修プログラム（予定）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | セッション名 | 内容 | 講師 |
| 9:30121317:00　 | （9:00から接続対応） |  |  |
| ＜開講＞〇金庫事務局ガイダンス○バーゼル規制の概要○制度説明（第１の柱）〇系統ＢＩＳシステムの全体概要・作業の流れ | ・手元資料の説明・制度全体の概要・バーゼルⅢ国内基準（自己資本比率）の概要・系統ＢＩＳシステムの全体構成　自己資本比率算定にかかる流れ | ・農林中金　JAﾊﾞﾝｸ統括部 |
| ○制度説明（第２の柱）〇金利リスクの基礎〇ＩＲＲＢＢソフトの概要〇制度説明（第３の柱）〇開示関連のツールの概要○大口信用供与等規制への対応〇系統ＢＩＳシステム利用の基本事項（終了）（アンケート記入） | ・統合的なリスク管理態勢とオフサイトモニタリング・金利リスクの基本的な考え方・ＩＲＲＢＢ算定にかかる流れ・開示義務の根拠と影響・ツールの使い方・規制の変更点概要、新たなツールと活用の留意事項・利用者の管理、認証キー、動作保証環境、よくある照会等 |

* 募集人員

　　　定員　各班４０名

* 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。
* 正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となります。
* 参加費用（予定）（消費税込）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 金額 | 備考 |
| Ａ班 | Ｂ班 |
| 受講料 | ３７,４００円 | ３７,４００円 | 教材費を含みます |
| 宿泊代 | ―　　　　　　 | ―　　　　　　 | ― |
| 食事代 | ―　　　　　　 | ―　　　　　　 | ― |
| 合計 | ３７,４００円 | ３７,４００円 |  |

* 受講端末

　　基本的には農林中央金庫が配付したiPad端末（「Webex」）から受講してください。配付されたiPad端末に空きがない、または所属団体に端末が配付されていない等の場合は、インターネットに接続できる自組織等のデバイスから研修受講することも可能（通信については受講者側の環境を利用）です。

　　受講端末のご調整が困難な方につきましては、弊社から受講セット（タブレット＋モバイルルーター）を有償でご案内することも可能です。個別のご案内となりますので、必要な方は弊社照会先にご連絡のうえ、貸与条件等をご確認ください。

* 申込みの方法

１０月３０日（金）までに以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店 | N-Styleにより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

* その他留意事項

受講決定通知は、従来、郵送していましたが、今後はメールで送付させていただきます。

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社　農林中金アカデミー　研修運営部　町田・伊藤・安達

　　　（電話　０３－３２１７－３４２５）